

真夏日率の算定に用いる真夏日及び工期の考え方

【真夏日率に計上する真夏日】

工事の始期（又は基準日）から工事の終期までの期間中の真夏日のうち、工事の始期（又は基準日）から測定結果報告書の作成日までの期間における真夏日を計上する。

ただし、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間の真夏日は計上しない。

【真夏日率算定に用いる工期】

工事の始期から工事の終期までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。

ただし、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

